

平成 28 年 度

魚津市水道事業会計決算審査意見書

魚津市監査委員

監査 第 46 号
平成 29 年 8 月 10 日

魚津市長 村椿 晃 様

魚津市監査委員 溝口 哲榮

魚津市監査委員 林 靖太

魚津市監査委員 中瀬 淑美

平成 28 年度魚津市水道事業会計決算審査の意見
について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき、審査に付された平成 28 年度魚津市水道事業会計決算報告書及び財務諸表等について審査したので、その結果について意見を提出します。

目 次

第1	審査の概要	1
1.	審査の対象	1
2.	審査の期間	1
3.	審査の方法	1
第2	審査の結果	1
1.	業務の状況	2
2.	予算の執行状況	3
3.	営業の状況	6
4.	財政の状況	9
5.	工事の施工状況等	12
6.	経営分析	12
	[む す び]	16

<決算審査資料>

第1表	業務実績表	17
第2表	予算決算比較表	18
第3表-1	総収益・総費用比較表	19
2	総収益内訳表	19
3	用途別費用内訳表	19
第4表	損益計算書構成及びすう勢比率表	20
第5表-1	貸借対照表構成及びすう勢比率表(資産)	21
2	同(負債及び資本)	22
第6表	経営分析表	23

- (注) 1 意見書中の千円単位の金額は、原則として千円未満を四捨五入した。
- 2 比率は小数点第2位以下を四捨五入した。
なお、「0.0」の表示は単位未満の有意数字を含む。
- 3 上記の四捨五入のため、内訳の合計が一致しないことがある。

平成28年度 魚津市水道事業会計決算審査意見

第1 審査の概要

1. 審査の対象

平成28年度魚津市水道事業会計決算

2. 審査の期間

平成29年6月6日から平成29年7月21日まで

3. 審査の方法

審査に付された平成28年度魚津市水道事業会計決算報告書及び財務諸表について、計数の正確性、予算執行の適否、内容の妥当性について審査した。

なお、審査にあたっては、総勘定元帳等の会計帳票及び関係証拠書類の抽出照合、関係職員からの説明聴取を行うとともに、例月出納検査の結果も参考にした。

第2 審査の結果

審査に付された決算書類及び財務諸表は、地方公営企業法、その他関係法令に準拠して作成されており、平成28年度の経営成績及び当年度末の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

審査結果の概要は、以下のとおりである。

1. 業務の状況 ※資料第1表（17頁）参照

(1) 給水状況

項目	単位	28年度		27年度		26年度	
		数量	前年度対比	数量	前年度対比	数量	前年度対比
給水区域人口(A)	人	41,086	99.5%	41,300	98.8%	41,819	99.1%
計画給水人口	人	42,900	100.0%	42,900	100.0%	42,900	100.0%
給水人口(B)	人	36,159	98.3%	36,798	98.4%	37,391	99.1%
普及率(B/A)	%	88.0	98.8%	89.1	99.7%	89.4	100.0%
給水栓数	栓	14,639	99.7%	14,679	99.9%	14,695	99.9%
配水量	m ³	4,161,607	100.8%	4,129,812	100.0%	4,128,611	100.0%
有収水量	m ³	3,412,239	99.3%	3,435,200	98.7%	3,480,179	98.6%
有収水量率	%	82.0	98.6%	83.2	98.7%	84.3	98.6%

平成28年度の給水栓数は14,639栓で、前年度より40栓（0.2%）減少、給水人口は36,159人で639人（1.7%）減少している。

給水区域人口に対する普及率は88.0%であり、前年度より1.1ポイント減少している。

配水量は4,161,607m³で前年度と比べ31,795m³の増、有収水量は3,412,239m³と前年度と比べ22,961m³（0.7%）減少している。

有収水量率は82.0%と前年度より1.2ポイント減少している。有収水量率は配水量のうち有収水量の占める割合であり、この比率が高ければ高いほど漏水などが少なく、水が有効に使われていることを示すことになる。

(2) 建設改良事業の状況

平成28年度では、第4次拡張事業として、六郎丸地内において低区配水池造成工事等を実施し、本江地内等において配水管920mを新たに布設した。

また、増補改良事業として、配水管の布設替工事を1,367m実施した。

2. 予算の執行状況 ※資料第2表(18頁)参照

(1) 収益的収入及び収益的支出(消費税込)

(単位:円)

区 分	収 入					内仮受 消費税等
	予算額 (A)	決算額 (B)	予算に対する 増減額 (B)-(A)	決算額の予算額対比		
				28年度	27年度	
1. 水道事業収益	624,831,000	600,984,280	△ 23,846,720	96.2%	94.0%	42,299,560
(1) 営業収益	596,388,000	571,914,497	△ 24,473,503	95.9%	93.9%	42,208,387
(2) 営業外収益	28,442,000	28,874,163	432,163	101.5%	92.6%	80,898
(3) 特別利益	1,000	195,620	194,620	19,562.0%	81,264.0%	10,275

区 分	支 出					内仮払 消費税等	
	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	決算額の予算額対比		
					28年度		27年度
1. 水道事業費用	588,422,000	510,461,872	0	77,960,128	86.8%	88.6%	8,891,523
(1) 営業費用	492,255,631	435,357,423	0	56,898,208	88.4%	88.0%	8,863,316
(2) 営業外費用	88,666,369	73,466,369	0	15,200,000	82.9%	97.9%	0
(3) 特別損失	2,500,000	1,638,080	0	861,920	65.5%	57.0%	28,207
(4) 予備費	5,000,000	0	0	5,000,000	0.0%	0.0%	0

① 収益的収入

水道事業収益は、予算額624,831千円に対し、決算額は600,984千円(内、仮受消費税等42,300千円)で、予算に対する収入率は96.2%(前年度94.0%)となっている。決算額は、前年度(606,044千円)より5,060千円(0.8%)の減となっている。

② 収益的支出

水道事業費用は、予算額588,422千円に対し、決算額は510,462千円(内、仮払消費税等8,892千円)で、執行率は86.8%となっている。

不用額は77,960千円で、その主なものは営業費用の56,898千円である。

決算額は、前年度(513,497千円)より3,035千円(0.6%)減少している。

営業費用は、前年度(425,533千円)より9,824千円(2.3%)の増、営業外費用は、前年度(86,540千円)より13,073千円(15.1%)の減、特別損失は、前年度(1,424千円)より214千円(15.0%)の増となっている。

(2) 資本的収入及び資本的支出 (消費税込)

(単位:円)

区 分	収 入					備 考 (至年度繰越額)
	予算額 (A)	決算額 (B)	予算に対する 増減額 (B)-(A)	決算額の予算額対比		
				28年度	27年度	
1. 資本的収入	651,419,000	657,193,324	5,774,324	100.9%	78.1%	-
(1)企業債	630,000,000	630,000,000	0	100.0%	79.3%	-
(2)工事負担金	12,650,000	17,665,208	5,015,208	139.6%	55.6%	-
(3)他会計出資金	8,768,000	9,528,116	760,116	108.7%	100.0%	-
(4)固定資産売却代金	1,000	0	△ 1,000	0.0%	0.0%	-

区 分	支 出						内仮払 消費税等	
	予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	決算額の 予算額対比			
					28 年度	27 年度		
1. 資本的支出	1,130,172,600	989,144,715	90,936,000	50,091,885	87.5%	61.9%	55,222,644	
(1)建設改良費	902,553,600	774,762,017	90,936,000	36,855,583	85.8%	49.9%	55,222,644	
内 訳	設備改良費	8,064,000	1,367,284	0	6,696,716	17.0%	8.4%	56,240
	増補改良事業費	106,566,760	104,157,360	0	2,409,400	97.7%	69.7%	7,715,360
	拡張事業費	787,922,840	669,237,373	90,936,000	27,749,467	84.9%	41.2%	47,451,044
(2)企業債償還金	227,619,000	214,382,698	0	13,236,302	94.2%	100.0%	0	

① 資本的収入

資本的収入は、予算額651,419千円に対し、決算額は657,193千円で、予算に対する収入率は100.9%である。

決算額は前年度(328,664千円)に比べ、328,529千円(100.0%)の増となっている。

これは主に、平成28年度の企業債の発行額が630,000千円で前年度(304,200千円)より325,800千円(107.1%)の増となり、工事負担金が17,665千円で前年度(15,905千円)より1,761千円(11.1%)の増となったことによる。

また、松倉簡水の統合により、他会計出資金9,528千円が収入となっている。

② 資本的支出

資本的支出は、予算額1,130,173千円に対し、決算額は989,145千円(内、仮払消費税等55,223千円)で、執行率87.5%(前年度61.9%)となっている。

決算額は前年度(553,995千円)に比べ、435,150千円(78.5%)の増となっている。これは主に、建設改良費が前年度(339,560千円)より435,202千円(128.2%)の増となったためである。

建設改良費の内訳では、設備改良費で前年度(602千円)より765千円(127.1%)の増、増補改良事業費で前年度(151,290千円)より47,132千円(31.2%)の減、拡張事業費で前年度(187,668千円)より481,569千円(256.6%)の増となっている。

③ 補てん財源

(単位:円)

区 分		28年度 金 額	27年度 金 額	対前年度 増減額	前年度 対 比
資本的収入額が資本的 支出額に不足する額		331,951,391	225,331,023	106,620,368	147.3%
補 て ん 財 源	建設改良積立金	0	0	0	-
	消費税資本的収支調整額	55,222,644	23,297,052	31,925,592	237.0%
	過年度分損益勘定留保資金	52,714,331	52,566,046	148,285	100.3%
	当年度分損益勘定留保資金	224,014,416	149,467,925	74,546,491	149.9%
	減債積立金	0	0	0	-
計		331,951,391	225,331,023	106,620,368	147.3%

資本的収入額が資本的支出額に不足する額331,951千円は、前年度(225,331千円)より106,620千円(47.3%)の増となっている。

不足額は、当年度分消費税資本的収支調整額のほか、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補てんしている。

(3) その他の事項

① 企業債の状況

(単位:円)

区 分	28年度 金 額	27年度 金 額	対前年度 増減額	前年度 対 比
発行額	630,000,000	304,200,000	325,800,000	207.1%
償還額	214,382,698	214,435,068	△ 52,370	100.0%
未償還残高	4,295,045,978	3,879,428,676	415,617,302	110.7%
支払利息	73,466,369	75,827,436	△ 2,361,067	96.9%

企業債の発行額は630,000千円であり、前年度(304,200千円)より325,800千円(107.1%)の増となっている。

今後も、第4次拡張事業等及び耐震化を進めることにより、企業債の発行の増加が見込まれる。

② 一時借入金

平成28年度の一時借入金は無い。

③ たな卸資産の取得状況

たな卸資産の購入額は2,088千円であり、予算に定められたたな卸資産の購入限度額10,000千円の限度内である。

3. 営業の状況 ※資料第3表（19頁）、第4表（20頁）参照

(1) 損益収支 (消費税抜) (単位:円)

区 分	28年度		27年度		対前年度 増減額	前年度 対 比
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 営業収益	529,706,110	94.8%	532,605,072	94.5%	△ 2,898,962	99.5%
(1) 給水収益	507,437,957	90.8%	510,112,819	90.5%	△ 2,674,862	99.5%
(2) 受託工事収益	0	0.0%	1,349,607	0.2%	△ 1,349,607	皆減
(3) その他営業収益	22,268,153	4.0%	21,142,646	3.8%	1,125,507	105.3%
2. 営業外収益	28,793,265	5.2%	30,267,369	5.4%	△ 1,474,104	95.1%
(1) 受取利息	244,345	0.0%	584,244	0.1%	△ 339,899	41.8%
(2) 他会計補助金	4,192,592	0.8%	4,401,986	0.8%	△ 209,394	95.2%
(3) 長期前受金戻入	23,342,061	4.2%	23,159,706	4.1%	182,355	100.8%
(4) 雑収益	1,014,267	0.2%	2,121,433	0.4%	△ 1,107,166	47.8%
3. 特別利益	185,345	0.0%	773,875	0.1%	△ 588,530	24.0%
(1) 固定資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
(2) 過年度損益修正益	185,345	0.0%	773,875	0.1%	△ 588,530	24.0%
総 収 益	558,684,720	100.0%	563,646,316	100.0%	△ 4,961,596	99.1%

区 分	28年度		27年度		対前年度 増減額	前年度 対 比
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 営業費用	426,494,107	76.3%	417,340,036	74.0%	9,154,071	102.2%
(1) 原木及び浄水費	39,319,926	7.0%	41,910,024	7.4%	△ 2,590,098	93.8%
(2) 配水及び給水費	53,428,637	9.6%	42,122,048	7.5%	11,306,589	126.8%
(3) 受託工事費	0	0.0%	1,445,000	0.2%	△ 1,445,000	皆減
(4) 総係費	83,267,982	14.9%	83,347,581	14.8%	△ 79,599	99.9%
(5) 減価償却費	250,477,562	44.8%	248,432,193	44.1%	2,045,369	100.8%
(6) 資産減耗費	0	0.0%	83,190	0.0%	△ 83,190	皆減
(7) その他営業費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
2. 営業外費用	73,468,754	13.2%	75,831,305	13.5%	△ 2,362,551	96.9%
(1) 支払利息	73,466,369	13.1%	75,827,436	13.5%	△ 2,361,067	96.9%
(2) 雑支出	2,385	0.0%	3,869	0.0%	△ 1,484	61.6%
3. 特別損失	1,609,873	0.3%	1,352,531	0.2%	257,342	119.0%
(1) その他特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	-
(2) 過年度損益修正損	1,609,873	0.3%	1,352,531	0.2%	257,342	119.0%
総 費 用	501,572,734	89.8%	494,523,872	87.7%	7,048,862	101.4%
当年度純利益	57,111,986	10.2%	69,122,444	12.3%	△ 12,010,458	82.6%
合 計	558,684,720	100.0%	563,646,316	100.0%	△ 4,961,596	99.1%

平成28年度の総収益は558,685千円で、前年度(563,646千円)より4,962千円(0.9%)減少している。

営業収益は529,706千円で前年度(532,605千円)より2,899千円(0.5%)減となり、営業外収益は28,793千円で前年度(30,267千円)より1,474千円(4.9%)減となっている。営業収益の内、給水収益は前年度(510,113千円)より2,675千円(0.5%)

の減、受託工事収益は皆減、その他営業収益は前年度（21,143千円）より1,126千円（5.3%）の増である。営業外収益のうち、他会計補助金が前年度（4,402千円）より209千円（4.8%）の減、雑収益が前年度（2,121千円）より1,107千円（52.2%）の減となっている。

総費用は501,573千円で、前年度（494,524千円）より7,049千円（1.4%）の増となっている。総費用の内、営業費用は426,494千円で、前年度（417,340千円）より9,154千円（2.2%）の増、営業外費用は73,469千円で前年度（75,831千円）より2,363千円（3.1%）の減となっている。また、特別損失は1,610千円で前年度（1,353千円）より257千円（19.0%）の増となっている。

この結果、総収益から総費用を差し引いた当年度純利益は57,112千円（前年度対比82.6%）となっている。

(2) 経営収支 (消費税抜) (単位:円)

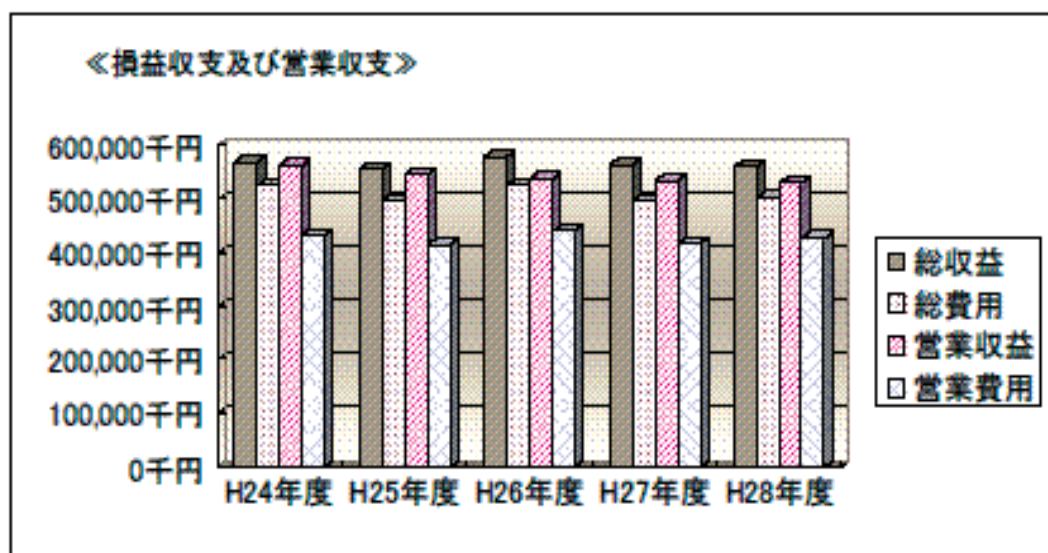
区 分	28年度	27年度	対前年度 増減額	前年度 対 比
営業収支				
営業収益	529,706,110	532,605,072	△ 2,898,962	99.5%
営業費用	426,494,107	417,340,036	9,154,071	102.2%
営業利益・損失 (A)	103,212,003	115,265,036	△ 12,053,033	89.5%
営業外収支				
営業外収益	28,793,265	30,267,369	△ 1,474,104	95.1%
営業外費用	73,468,754	75,831,305	△ 2,362,551	96.9%
営業外利益・損失 (B)	△44,675,489	△45,563,936	888,447	98.1%
経常利益 (A)+(B)=(C)	58,536,514	69,701,100	△ 11,164,586	84.0%
特別収支				
特別利益	185,345	773,875	△ 588,530	24.0%
特別損失	1,609,873	1,352,531	257,342	119.0%
特別利益・損失 (D)	△ 1,424,528	△ 578,656	△ 845,872	△ 246.2%
当年度純利益・純損失 (C)+(D)	57,111,986	69,122,444	△ 12,010,458	82.6%

営業収支では、収益529,706千円に対し、費用は426,494千円で、103,212千円の利益が生じており、前年度（115,265千円）と比較すると、12,053千円（10.5%）の減となっている。

営業外収支では、収益28,793千円に対し、費用は73,469千円で、差引44,675千円の損失となっている。損失額は前年度（△45,564千円）より888千円（1.9%）減少している。

この結果、経常収支では58,537千円の経常利益があり、特別収支は、1,425千円の損失となっている。

経常利益に特別収支を加えた当年度純利益は57,112千円となり、前年度より12,010千円（17.4%）減となっている。



(3) 供給単価と給水原価

(単位: 円)

区分	算式	28年度	27年度	対前年度増減	類似団体(27年度)
1㎡当たり供給単価	$\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$	148.71	148.50	0.21	152.80
1㎡当たり給水原価	$\frac{\text{経常費用}-\text{受託事業費}}{\text{有収水量}}$	139.68	136.40	3.28	148.52
差引損益	供給単価-給水原価	9.03	12.10	△3.07	4.28

* 類似団体(平均)は総務省「水道事業経営指標」による。

平成28年度の有収水量1㎡当たりの供給単価は148.71円となり、前年度(148.50円)と比べると0.21円の増となっている。主に、有収水量が減となったことによるものである。また、給水原価は139.68円で、前年度(136.40円)より3.28円の増となっている。主に、経常費用(営業費用+営業外費用)が増となったことによるものである。

この結果、供給単価と給水原価との差引損益は9.03円となり、前年度(12.10円)と比べると3.07円の減となっている。

4. 財政の状況 ※資料第5表（21～22頁）参照

(1) 資産(消費税抜)

(単位:円)

区 分	28年度		27年度		対前年度 増減額	前年度 対 比
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 固定資産	6,952,072,156	90.2%	6,483,010,345	91.4%	469,061,811	107.2%
(1)有形固定資産	6,950,613,956	90.2%	6,481,552,145	91.4%	469,061,811	107.2%
ア.土地	239,242,606	3.1%	235,811,486	3.3%	3,431,120	101.5%
イ.建物	153,710,070	2.0%	158,831,688	2.2%	△ 5,121,618	96.8%
ウ.構築物	5,630,355,101	73.1%	5,734,510,845	80.9%	△ 104,155,744	98.2%
エ.機械及び装置	131,251,536	1.7%	162,351,480	2.3%	△ 31,099,944	80.8%
オ.車両運搬具	2,292,056	0.0%	2,941,834	0.0%	△ 649,778	77.9%
カ.工具器具及び備品	2,192,065	0.0%	1,739,565	0.0%	452,500	126.0%
キ.建設仮勘定	791,570,522	10.3%	185,365,247	2.6%	606,205,275	427.0%
(2)無形固定資産	41,200	0.0%	41,200	0.0%	0	100.0%
ア.電話加入権	41,200	0.0%	41,200	0.0%	0	100.0%
(3)投資	1,417,000	0.0%	1,417,000	0.0%	0	100.0%
ア.投資有価証券	0	0.0%	0	0.0%	0	-
イ.出資金	1,417,000	0.0%	1,417,000	0.0%	0	100.0%
2. 流動資産	754,663,040	9.8%	608,897,756	8.6%	145,765,284	123.9%
(1)現金・預金	594,718,884	7.7%	507,980,158	7.2%	86,738,726	117.1%
(2)未収金	101,842,300	1.3%	86,433,221	1.2%	15,409,079	117.8%
(3)貯蔵品	3,698,456	0.1%	3,785,577	0.1%	△ 87,121	97.7%
(4)前払金	44,403,400	0.6%	698,800	0.0%	43,704,600	6,354.2%
(5)その他流動資産	10,000,000	0.1%	10,000,000	0.1%	0	100.0%
資 産 合 計	7,706,735,196	100.0%	7,091,908,101		614,827,095	108.7%

固定資産のうち、建物で5,122千円、構築物で104,156千円、機械及び装置で31,100千円、車両運搬具で650千円の減となり、土地で3,431千円、工具器具及び備品で453千円、建設仮勘定で606,205千円の増となっている。

流動資産では、貯蔵品で87千円の減となり、現金・預金で86,739千円、未収金で15,409千円、前払金で43,705千円の増となっている。

(2) 未収金（滞納額）

未収金内訳表

① 総括表

(単位:円)

区 分	28年度分 A	内 納 期 経過済額 B	27年度 以前分 C	合計 (A+C) D	滞 納 分 計 B+C	27年度末 現在高 E	対前年度 D-E
未収給水収益	57,818,710	3,063,910	2,662,882	60,481,592	5,726,792	62,865,612	△ 2,384,020
未収受託収益	0	0	0		0	413,910	△ 413,910
その他未収金	41,360,708	0	0	41,360,708	0	23,153,699	18,207,009
合 計	99,179,418	3,063,910	2,662,882	101,842,300	5,726,792	86,433,221	15,409,079

平成28年度末の未収金（Dの合計）は101,842千円であり、前年度（Eの合計＝86,433千円）より15,409千円（17.8%）の増となっている。内訳（D－E）は未収給水収益が2,384千円の減、未収受託収益は414千円の減、その他未収金が18,207千円の増であった。

その他未収金の主なものは、一般会計からの繰入金である。

未収金の内、納期が経過しているのは給水収益の5,727千円であり、前年度（9,324千円）より3,597千円（38.6%）の減となっている。この内訳については、平成27年度以前分（C）が2,663千円、平成28年度分（B）が3,064千円となっている。

②27年度以前分明細

(単位:円)

未収給水収益	23年度 以前分	24年度分	25年度分	26年度分	27年度分	合 計
27年度末現在 A	3,372,659	1,782,533	481,940	466,520	56,761,960	62,865,612
28年度末現在 B	958,559	416,413	400,640	366,550	520,720	2,662,882
比較増減 (B-A)	△2,414,100	△1,366,120	△81,300	△99,970	△56,241,240	△60,202,730

③不納欠損処分について

不納欠損処分が行われたのは、3,418千円（190件）である。

その内訳は、平成22年度586千円（97件）、平成23年度1,593千円（88件）、平成24年度1,239千円（5件）である。

(3)負債及び資本・剰余金（消費税抜）

（単位：円）

区 分	28年度		27年度		対前年度 増減額	前年度 対 比
	金額	構成比	金額	構成比		
1. 固定負債	4,081,242,434	53.0%	3,665,045,978	51.7%	416,196,456	111.4%
(1) 企業債	4,081,242,434	53.0%	3,665,045,978	51.7%	416,196,456	111.4%
ア. 施設改良費等の財源に 充てるための企業債	4,081,242,434	53.0%	3,665,045,978	51.7%	416,196,456	111.4%
2. 流動負債	445,086,624	5.8%	307,419,234	4.3%	137,667,390	144.8%
(1) 企業債	213,803,544	2.8%	214,382,698	3.0%	△ 579,154	99.7%
ア. 施設改良費等の財源に 充てるための企業債	213,803,544	2.8%	214,382,698	3.0%	△ 579,154	99.7%
(2) 未払金	153,955,384	2.0%	19,578,565	0.3%	134,376,819	786.3%
(3) 引当金	6,312,640	0.1%	6,935,000	0.1%	△ 622,360	91.0%
ア. 賞与引当金	5,110,000	0.1%	4,617,000	0.1%	493,000	110.7%
イ. 貸倒引当金	392,640	0.0%	1,536,000	0.0%	△ 1,143,360	25.6%
ウ. 法定福利費引当金	810,000	0.0%	782,000	0.0%	28,000	103.6%
(4) その他流動負債	71,015,056	0.9%	66,522,971	0.9%	4,492,085	106.8%
ア. 上下水道料金預り金	61,015,056	0.8%	56,522,971	0.8%	4,492,085	107.9%
イ. その他流動負債	10,000,000	0.1%	10,000,000	0.1%	0	100.0%
3. 繰延収益	707,480,971	9.2%	713,157,824	10.1%	△ 5,676,853	99.2%
(1) 長期前受金	1,109,459,959	14.4%	1,091,794,751	15.4%	17,665,208	101.6%
(2) 収益化累計額	△ 401,978,988	△5.2%	△ 378,636,927	△5.3%	△ 23,342,061	△106.2%
4. 資本金	1,711,414,343	22.2%	1,631,886,227	23.0%	79,528,116	104.9%
(1) 自己資本金	1,711,414,343	22.2%	1,631,886,227	23.0%	79,528,116	104.9%
(2) 借入資本金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
ア. 企業債	0	0.0%	0	0.0%	0	—
イ. 他会計借入金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
5. 剰余金	761,510,824	9.9%	774,398,838	10.9%	△ 12,888,014	98.3%
(1) 資本剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
ア. 受贈財産評価額	0	0.0%	0	0.0%	0	—
イ. 工事負担金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
ウ. 図書補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
エ. 旅費補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
(2) 利益剰余金	761,510,824	9.9%	774,398,838	10.9%	△ 12,888,014	98.3%
ア. 減債積立金	16,007,210	0.2%	16,007,210	0.2%	0	100.0%
イ. 施設改良積立金	267,696,200	3.5%	600,000,000	8.5%	△ 332,303,800	44.6%
ウ. 当年度末処分 利益剰余金	477,807,414	6.2%	158,391,628	2.2%	319,415,786	301.7%
前年度繰越 未処理欠損金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
当年度純利益	57,111,986	0.7%	69,122,444	1.0%	△ 12,010,458	82.6%
繰越利益剰余金	88,391,628	1.1%	89,269,184	1.2%	△ 877,556	99.0%
その他末処分 利益剰余金変動額	332,303,800	4.3%	0	0.0%	332,303,800	皆増
負債・資本合計	7,706,735,196	100.0%	7,091,908,101	100.0%	614,827,095	108.7%

平成28年度の負債・資本総額は7,706,735千円で、この内訳は、固定負債4,081,242千円、流動負債445,087千円、繰延収益707,481千円、資本金1,711,414千円、剰余金761,511千円となっており、前年度と比べると614,827千円(8.7%)増となっている。

固定負債は、前年度より416,196千円(11.4%)の増となったが、これは主に、企業債630,000千円の借入を行ったためである。

流動負債は、前年度より137,667千円(44.8%)の増となったが、これは主に、未払金が134,377千円(786.3%)の増となったためである。

繰延収益は、5,677千円(0.8%)の減となった。

資本金は、自己資本金が72,528千円(4.8%)の増となっている。

剰余金については、利益剰余金が12,888千円(1.7%)の減となった。

利益剰余金の内、建設改良積立金は議決事項により332,304千円を未処分利益剰余金に繰入した。

平成28年度未処分利益剰余金は前年度より319,416千円(301.7%)の増となっている。

5. 工事の施工状況等

平成28年度の拡張事業等の執行額は下記の表のとおりである。

(単位:円)

区 分	予算額 A	執行額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	前年度執行額	前年度執行率
拡張事業	729,075,840	619,688,760	90,936,000	18,451,080	85.0%	161,556,240	39.8%
増補改良事業	105,566,760	104,157,360	0	1,409,400	98.7%	151,289,640	70.1%
受託工事業	9,000,000	0	0	9,000,000	0.0%	1,560,600	17.3%
配給水修繕工事	1,873,800	1,873,800	0	0	100.0%	1,890,000	100.0%
合 計	845,516,400	725,719,920	90,936,000	28,860,480	85.8%	316,296,480	34.8%

このうち、1件100万円以上の工事は、下記の表のとおりである。

区 分	件数	執行額 (円)
拡張事業	7	619,688,760
増補改良事業	8	100,889,280
受託工事業	0	0

保存工事は計206件、量水器取替は計3,830個行っている。

6. 経営分析 ※資料第6表(23頁)参照

経営に関する数値を前年度と比べると次のとおりである。

(1) 構成比率

構成部分の全体に対する関係を表すものであり、固定資産構成比率は前年度より改善しているが、類似団体と比較しても依然としてよくない値である。

① 固定資産構成比率 90.2% 前年比1.2ポイント減（類似団体86.7%）

区 分	H28年度	H27年度	前年比
魚津市 (A)	90.2%	91.4%	△1.2
類似団体 (B)	86.7%	86.9%	△0.2
比較 (A-B)	3.5	4.5	△1.0

総資産に占める固定資産の割合を示すもので、高いほど資本が固定化の傾向にあるとされる。

② 固定負債構成比率 53.0% 前年比1.3ポイント増（類似団体32.0%）

区 分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	53.0%	51.7%	1.3
類似団体 (B)	32.0%	33.2%	△1.2
比較 (A-B)	21.0	18.5	2.5

総資本に占める固定負債（借入資本金含む）の割合であり、高いほど他人資本依存度が強い事になる。

③ 自己資本構成比率 41.3% 前年比2.7ポイント減（類似団体64.3%）

区 分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	41.3%	44.0%	△2.7
類似団体 (B)	64.3%	63.1%	1.2
比較 (A-B)	△23.0	△19.1	△3.9

総資本に占める自己資本の割合を示すもので、高いほど経営が安定しているとされる。

(2) 財務比率

貸借対照表における資産と負債又は資本との相互関係を表すものである。前年からみて、固定資産対長期資本比率は若干悪化し、企業債償還元金対減価償却費比率においては改善している。固定比率及び流動比率については理想よりも悪い傾向にある。

① 固定資産対長期資本比率 95.7% 前年比0.1ポイント増（類似団体90.1%）

区 分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	95.7%	95.6%	0.1
類似団体 (B)	90.1%	90.2%	△0.1
比較 (A-B)	5.6	5.4	0.2

常に100%以下でかつ、低いことが望ましく、100%を超えた場合は固定資産に対して過大投資が行われたものといえる。

② 企業債償還元金対減価償却費比率 94.4% 前年比0.8ポイント減（類似団体78.9%）

区 分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	94.4%	95.2%	△0.8
類似団体 (B)	78.9%	77.3%	1.6
比較 (A-B)	15.5	17.9	△2.4

水道事業は設備投資の財源として企業債の依存度が高く、また、元金の償還は損益勘定留保資金によることとなるが、その源泉は主に減価償

却費によるものである。よって、当比率を見ることにより、投下資本の回収と再投資とのバランスをみることができる。比率が低いほど償還能力があるといえる。

③ 固定比率 218.6% 前年比10.8ポイント増 (類似団体135.0%)

区分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	218.6%	207.8%	10.8
類似団体 (B)	135.0%	137.7%	△2.7
比較 (A-B)	83.6	70.1	13.5

自己資本がどの程度固定資産に投下されているかをみる指標であり100%以下が望ましいとされている。100%を超えていて

も、①の固定資産対長期資本比率が100%を下回っていれば、長期的な資本の枠内で投資が行われていることを示す。

④ 流動比率 169.6% 前年比28.8ポイント減 (類似団体352.2%)

区分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	169.6%	198.1%	△28.5
類似団体 (B)	352.2%	351.6%	0.6
比較 (A-B)	△182.9	△153.5	29.4

1年以内に返済する必要のある債務(流動負債)に対する、現金化の容易な資産(流動資産)の比率である。100%以上であること

が必要であり、理想比率は200%以上である。

(3) 回転率

企業の活動性を示し、比率が大きいほど資本が効率的に使われていることを表す。前年度と比較してみると、自己資本回転率では増減がなかったものの、その他のものは悪化している。

① 自己資本回転率 0.04回 前年比 増減なし (類似団体0.12回)

区分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	0.04	0.04	0.00
類似団体 (B)	0.12	0.12	0.00
比較 (A-B)	△0.08	△0.08	0.00

数値が高いほど自己資本が効率的に使われ、営業活動が活発であることを示す。

② 流動資産回転率 0.19回 前年比 0.04ポイント減 (類似団体0.58回)

区分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	0.19	0.23	△0.04
類似団体 (B)	0.58	0.59	△0.01
比較 (A-B)	△0.39	△0.36	0.03

現金預金回転率、未収金回転率、貯蔵品回転率などを包括するもので、これらの回転率が

高くなればそれに応じて高くなる。

③ 未収金回転率 1.41回 前年比0.25ポイント減

(類似団体7.03回)

区分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	1.41	1.66	△ 0.25
類似団体 (B)	7.03	6.63	0.40
比較 (A-B)	△ 5.62	△ 4.97	△ 0.65

未収金の回収度を測定するもので、一般的に高いほど未収期間が短く、早く回収されることを表している。

(4) 収益率

収益と費用を対比して企業の経営活動の成果を表すものである。当年度純利益が前年度より17.4%減となったため、収益率は下がった。

① 総資本利益率 0.20% 前年比0.05ポイント減 (類似団体0.90%)

区分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	0.20%	0.25%	△ 0.05
類似団体 (B)	0.90%	0.90%	0.00
比較 (A-B)	△0.70	△0.65	△ 0.05

投下した総資本とそれによってもたらされた利益とを比較したもので、数値が高いほど事業の収益性が高いことになる。

② 総収支比率 111.4% 前年比2.6ポイント減 (類似団体110.9%)

区分	28年度	26年度	前年比
魚津市 (A)	111.4%	114.0%	△ 2.6
類似団体 (B)	110.9%	106.7%	4.2
比較 (A-B)	0.5	7.3	△ 6.8

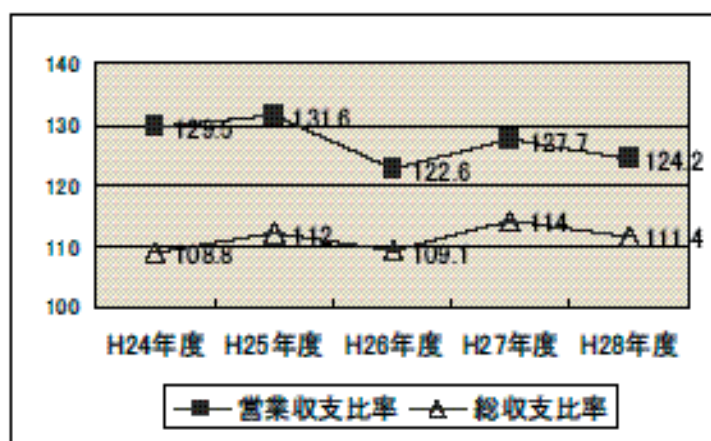
企業全体の収支の均衡をみるものであり、数値が高いほど利益率は良いことを表す。100%未満は、

純損失が生じていることを意味する。

③ 営業収支比率 124.2% 前年比3.5ポイント減 (類似団体104.5%)

区分	28年度	27年度	前年比
魚津市 (A)	124.2%	127.7%	△ 3.5
類似団体 (B)	104.5%	104.6%	△ 0.1
比較 (A-B)	19.7	23.1	△ 3.4

営業収益と営業費用を対比したもので、数値が高いほど営業利益率が良いことを表す。100%未満は、営業損失が生じていることを意味する。



【むすび】

平成28年度の経営成績は、総収益558,685千円*1に対し総費用は501,573千円*1で、差引57,112千円*1の純利益の黒字決算となった。平成27年度と比較すると12,010千円*1(17.4%)の減益であった。

総収益は、前年度より4,962千円*1(0.9%)の減となったが、これは給水収益が前年度より2,675千円*1の減となったことが主な要因である。総費用は、前年度比1.4%増であった。営業費用で9,154千円*1の増となったことが大きい。市の人口減少の影響のほか、節水意識の浸透、節水型電気製品の普及など循環型社会の定着、気象状況などに左右されることから、十分な経営分析を行うとともに経費の節減に努め、経営の健全化に一層努力されたい。

資本的収支では収入額657,194千円*2に対し、支出額は989,145千円*2であり、差引不足額331,951千円*2を当年度分消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補っている。

企業債は、事業の実施の際、主要な財源となるが、平成28年度末未償還残高は平成27年度末より415,617千円増加し、4,295,046千円*2となっている。引続き拡張事業が実施される予定であり、発行に際しては、繰上償還も含めて今後の負担を十分考慮していただきたい。

経営指標においては、全国の類似団体と比較して、良好な数値とは言えない。依然として企業債への依存度が高い状況である。事業の優先度・費用対効果等を十分精査の上、資金計画をたて、事業を実施されたい。

水道使用料の滞納額については、前年度より2,384千円*2(3.8%)減となっている。滞納分はもとより、現年度分についても利用者負担の公平性を考え、引き続き新たな滞納発生防止や未収金の早期回収など徴収に一層努力されたい。

平成28年度の建設改良事業では、第4次拡張事業として、六郎丸地内において低区配水池造成工事等、本江地内等で配水管布設工事を実施している。また、漏水や地震対策として老朽管の布設替工事も継続的に実施している。事業の進捗に伴い、企業債の償還や減価償却費が増加している。

今後も大幅な収益の増加は見込めず、厳しい財政状況が予想される中、事業運営の一層の効率化を図り、安定した経営基盤の強化に努め、現在の水道料金体系をできるだけ維持しながら災害に備えた対応や「安全でおいしい水」の供給のため、さらに努力されたい。

また、このたび、「うおづのうまい水」がモンドセレクション最高金賞を受賞されたことは大変喜ばしいことであり、魚津市のPRに今後大きく貢献するものと期待している。

- (注) *1 消費税抜
*2 消費税込

決 算 審 査 資 料

【第1表】

業 務 実 績 表

年度 項目	単位	28年度		27年度		26年度		25年度		24年度		すう勢比率				備 考
		数量	前年度 対比	数量	前年度 対比	数量	前年度 対比	数量	前年度 対比	数量	前年度 対比	28年度	27年度	26年度	25年度	
給水区域人口(A)	人	41,086	99.5%	41,300	98.8%	41,819	99.1%	42,217	99.3%	42,499	99.0%	96.7%	97.2%	98.4%	99.3%	年度末現在
計画給水人口	人	42,900	100.0%	42,900	100.0%	42,900	100.0%	42,900	100.0%	42,900	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	年度末現在
給水人口(B)	人	36,159	98.3%	36,798	98.4%	37,391	99.1%	37,726	99.8%	37,807	99.6%	95.6%	97.3%	98.9%	99.8%	年度末現在
普及率(B/A)	%	88.0%	98.8%	89.1%	99.7%	89.4%	100.0%	89.4%	100.4%	89.0%	100.6%	98.9%	100.1%	100.4%	100.4%	年度末現在
給水栓数	栓	14,639	99.7%	14,679	99.9%	14,695	99.9%	14,706	101.1%	14,552	100.7%	100.6%	100.9%	101.0%	101.1%	年度末現在
配水量	m ³	4,161,607	100.8%	4,129,812	100.0%	4,128,611	100.0%	4,127,655	96.9%	4,259,040	99.3%	97.7%	97.0%	96.9%	96.9%	年間総量
有効配水量	m ³	3,412,239	99.3%	3,435,200	98.7%	3,480,179	98.6%	3,530,529	97.1%	3,637,215	99.2%	93.8%	94.4%	95.7%	97.1%	年間総量
有効無効水量	m ³	87,360	106.0%	82,385	94.7%	87,004	93.0%	98,537	92.5%	101,072	95.8%	86.4%	81.5%	86.1%	92.5%	年間総量
無効水量	m ³	662,008	108.1%	612,226	109.0%	561,428	111.5%	508,589	96.7%	520,753	100.7%	127.1%	117.6%	107.8%	96.7%	年間総量
有効水量率	%	82.0	98.6%	83.2	98.7%	84.3	98.6%	85.5	100.1%	85.4	99.9%	96.0%	97.4%	98.7%	100.1%	有効水量 — 配水量
有効水量率	%	84.1	98.7%	85.2	98.6%	86.4	98.4%	87.8	100.0%	87.8	99.9%	95.8%	97.0%	98.4%	100.0%	有効水量+無効水量 — 配水量
1日最大配水量	m ³	16,513	104.8%	15,764	89.5%	17,613	83.5%	21,102	115.4%	18,284	87.8%	90.3%	86.2%	96.3%	115.4%	年度内
1日平均配水量	m ³	11,402	101.0%	11,284	99.8%	11,311	100.0%	11,309	96.9%	11,659	99.6%	97.7%	96.7%	96.9%	96.9%	年度内
管路延長	km	331.2	100.3%	330.1	100.5%	328.3	100.7%	325.9	100.3%	324.9	100.6%	101.9%	101.6%	101.0%	100.3%	年度末現在
職員数	人	10	100.0%	10	100.0%	10	100.0%	10	90.9%	11	100.0%	90.9%	90.9%	90.9%	90.9%	上水道関係職員 総収益
1㎡当り収益	円	163.7	99.8%	164.1	99.1%	165.5	105.5%	156.9	100.5%	156.1	100.1%	104.9%	105.1%	106.0%	100.5%	有効水量
1㎡当り費用	円	147.0	102.1%	144.0	95.6%	150.6	107.6%	140.0	97.5%	143.6	102.5%	102.4%	100.2%	104.9%	97.5%	総費用 — 有効水量
1㎡給水収益	円	148.7	100.1%	148.5	99.6%	149.1	100.6%	148.2	99.3%	149.2	100.9%	99.7%	99.5%	99.9%	99.3%	給水収益 — 有効水量
給水原価	円/m ³	139.7	102.4%	136.4	91.6%	148.9	106.9%	139.3	97.2%	143.2	102.1%	97.6%	95.3%	104.0%	97.2%	※
供給単価	円/m ³	148.7	100.1%	148.5	99.6%	149.1	100.6%	148.2	99.5%	148.9	100.9%	99.9%	99.7%	100.1%	99.5%	給水原価+無効水量 — 有効水量

※ 経常費用(=配水工事費+材料及消耗品売却原価+附帯事業費)

年間給水有効水量

・経常費用・・・営業費用+営業外費用(特別損失は含まない)

【第2表】

予算決算比較表

(1) 収益の収入(消費税込) (単位:円)

科目	予算現額				決算額				前年度 対比	増減額	前年度 対比
	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比			
1. 水道事業収益	624,831,000	100.0%	644,899,000	100.0%	△ 20,068,000	96.9%	606,044,100	100.0%	△ 5,059,820	99.2%	
(1) 営業収益	596,388,000	95.4%	612,123,000	94.9%	△ 15,735,000	97.4%	574,893,286	94.9%	△ 2,978,789	99.5%	
(2) 営業外収益	28,442,000	4.6%	32,775,000	5.1%	△ 4,333,000	86.8%	30,338,174	5.0%	△ 1,464,011	95.2%	
(3) 特別利益	1,000	0.0%	1,000	0.0%	0	100.0%	812,640	0.1%	△ 617,020	24.1%	

(2) 収益の支出(消費税込) (単位:円)

科目	予算現額				決算額				前年度 対比	増減額	前年度 対比
	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比			
1. 水道事業費用	588,422,000	100.0%	579,649,000	100.0%	8,773,000	101.5%	519,461,872	100.0%	△ 3,035,195	99.4%	
(1) 営業費用	492,255,631	83.7%	483,746,000	83.5%	8,509,631	101.8%	435,357,423	85.3%	9,824,252	102.3%	
(2) 営業外費用	88,666,369	15.1%	88,403,000	15.3%	263,369	100.3%	86,539,736	16.9%	△ 13,073,367	84.9%	
(3) 特別損失	2,500,000	0.4%	2,500,000	0.4%	0	100.0%	1,638,080	0.3%	213,920	115.0%	
(4) 予備費	5,000,000	0.8%	5,000,000	0.9%	0	-	0	0.0%	0	-	

(3) 資本の収入(消費税込) (単位:円)

科目	予算現額				決算額				前年度 対比	増減額	前年度 対比
	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比			
1. 資本の収入	651,419,000	100.0%	420,561,000	100.0%	230,858,000	154.9%	657,193,324	100.0%	328,529,281	200.0%	
(1) 企業債	630,000,000	96.7%	383,400,000	91.2%	246,600,000	164.3%	630,000,000	95.9%	325,800,000	207.1%	
(2) 工事負担金	12,650,000	1.9%	28,600,000	6.8%	△ 15,950,000	44.2%	15,904,561	4.8%	1,760,647	111.1%	
(3) 他会計出資金	8,768,000	1.3%	8,560,000	2.0%	208,000	102.4%	9,528,116	1.4%	968,634	111.3%	
(4) 固定資産売却代金	1,000	0.0%	1,000	0.0%	0	100.0%	0	0.0%	0	-	

(4) 資本の支出(消費税込) (単位:円)

科目	予算現額				決算額				前年度 対比	増減額	前年度 対比
	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比	平成28年度	構成比	平成27年度	構成比			
1. 資本の支出	1,130,172,600	100.0%	894,395,000	100.0%	235,777,600	126.4%	989,144,715	100.0%	435,149,649	178.5%	
(1) 建設改良費	902,553,600	79.9%	679,959,000	76.0%	222,594,600	132.7%	774,762,017	78.3%	435,202,019	228.2%	
内 設備改良費	8,064,000	0.7%	7,180,000	0.8%	884,000	112.3%	1,367,284	0.1%	765,120	227.1%	
増補改良事業費	106,566,760	9.4%	217,100,000	24.3%	△ 110,533,240	49.1%	104,157,360	10.5%	△ 47,132,280	68.8%	
拡張事業費	787,922,840	69.7%	455,679,000	50.9%	332,243,840	172.9%	669,237,373	67.7%	481,569,179	356.6%	
(2) 企業償還金	227,619,000	20.1%	214,436,000	24.0%	13,183,000	106.1%	214,435,068	21.7%	△ 52,370	100.0%	

【第9表-1】
総収益・総費用比較表
 (消費税法)
 (単位:円)

区分	総収益		総費用		純利益(純損失)	
	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比
28	538,584,720	99.1%	501,572,734	101.4%	57,111,986	82.6%
27	563,646,316	98.1%	494,523,872	93.8%	69,122,444	144.9%
26	574,584,462	103.8%	526,992,797	106.1%	47,691,665	83.2%
25	533,807,409	97.5%	496,476,591	94.6%	57,330,818	132.4%
24	567,911,205	99.3%	524,595,436	102.2%	43,315,769	75.8%

【第9表-2】
総収益内訳表
 (消費税法)
 (単位:円)

年度	28年度		27年度		26年度		25年度		24年度	
	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比
給水収益	507,437,957	99.5%	510,112,819	90.5%	520,351,119	98.0%	523,164,448	94.5%	542,620,314	96.5%
受託工事収益	0	0.0%	1,349,607	0.2%	530,250	254.5%	2,840,250	0.5%	1,269,450	0.2%
その他営業収益	22,268,153	4.0%	21,142,646	3.8%	18,697,123	113.1%	19,499,308	3.5%	17,314,489	3.0%
長期前受金戻入	23,342,061	4.2%	23,159,706	4.1%	23,173,421	4.0%	0	-	0	-
受取利息	244,345	0.0%	584,244	0.1%	568,800	101.1%	562,408	0.1%	597,549	0.1%
他会計負担金	4,192,592	0.8%	4,401,986	0.8%	4,605,922	0.8%	7,299,882	1.3%	4,962,784	0.9%
雑収益	1,014,267	0.2%	2,121,433	0.4%	858,056	194.5%	441,113	0.1%	1,046,619	0.2%
固定資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	5,899,771	1.0%	0	-	0	-
過年度繰越利益	185,345	0.0%	773,875	0.1%	0	0.0%	0	-	0	-
計	538,584,720	100.0%	563,646,316	100.0%	574,684,462	100.0%	553,807,409	100.0%	567,911,205	100.0%

【第9表-3】
使途別費用内訳表
 (消費税法)
 (単位:円)

年度	28年度		27年度		26年度		25年度		24年度	
	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比	金額	前年度 対比
人件費	52,585,312	10.5%	54,556,783	11.1%	56,405,857	10.8%	57,157,650	11.6%	69,392,374	13.3%
物件費等	123,433,618	24.7%	114,271,739	23.2%	133,143,947	25.5%	115,098,429	23.3%	124,466,012	23.8%
減価償却費	250,477,562	50.1%	249,432,193	50.4%	244,703,431	46.9%	241,621,614	48.9%	238,350,272	45.6%
資産減耗費	0	0.0%	83,190	0.0%	8,878,701	1.7%	1,132,944	0.2%	1,260,908	0.2%
企業債利息	73,466,369	14.7%	75,827,436	15.4%	78,267,051	15.0%	79,308,870	16.0%	88,744,915	17.0%
借入金利息	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
材料売却原価	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
計	499,962,861	100.0%	493,171,341	100.0%	521,398,987	100.0%	494,319,507	100.0%	522,214,481	100.0%

【第4表】

損益計算書構成及びすう勢比率表 (単位:円)

科 目	金 額								構 成 比							
	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	28年度	27年度	26年度	25年度		
1. 営業収益	529,706,110	532,605,072	539,578,492	545,504,006	561,204,253	94.8%	94.5%	93.9%	98.5%	98.8%	94.4%	94.9%	96.1%	97.2%		
(1) 給水収益	507,437,957	510,112,819	520,351,119	523,164,448	542,620,314	90.8%	90.5%	90.5%	94.5%	95.5%	93.5%	94.0%	95.9%	96.4%		
(2) 受託工事収益	0	1,349,607	530,250	2,840,250	1,269,450	0.0%	0.2%	0.1%	0.5%	0.2%	0.0%	106.3%	41.8%	223.7%		
(3) その他の営業収益	22,268,153	21,142,646	18,697,123	19,499,308	17,314,489	4.0%	3.8%	3.3%	3.5%	3.0%	128.6%	122.1%	108.0%	112.6%		
2. 営業外収益	28,793,265	30,267,369	29,206,199	8,303,403	6,706,952	5.2%	5.4%	5.1%	1.5%	1.2%	429.3%	451.3%	435.5%	123.8%		
(1) 受取利息	244,345	584,244	568,800	562,408	697,549	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	35.0%	83.8%	81.5%	80.0%		
(2) 他会社社員租金	4,192,592	4,401,986	4,605,922	7,299,882	4,962,784	0.8%	0.8%	0.8%	1.3%	0.9%	84.5%	88.7%	92.8%	147.1%		
(3) 長期前受金取入	23,342,061	23,159,706	23,173,421	0	0	4.2%	4.1%	4.0%	0.0%	0.0%	—	—	—	—		
(4) 雑収益	1,014,267	2,121,433	858,056	441,113	1,046,619	0.2%	0.4%	0.1%	0.1%	0.2%	96.9%	202.7%	82.0%	42.1%		
3. 特別利益	185,345	773,875	5,899,771	0	0	0.0%	0.1%	1.0%	0.0%	0.0%	—	—	—	—		
(1) 固定資産売却益	0	0	5,899,771	0	0	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	—	—	—	—		
(2) 過年度繰越利益	185,345	773,875	0	0	0	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	—	—	—	—		
合 計	558,684,720	563,646,316	574,684,462	553,807,409	567,911,205	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.4%	99.2%	101.2%	97.5%		

科 目	借 方								支 出							
	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	28年度	27年度	26年度	25年度		
1. 営業費用	426,494,107	417,340,036	440,369,696	415,009,481	433,468,275	76.3%	74.0%	76.6%	74.9%	76.3%	98.4%	96.3%	101.0%	95.7%		
(1) 風水及び浄水費	39,319,926	41,910,024	50,693,700	45,541,864	40,439,726	7.0%	7.4%	8.8%	8.2%	7.1%	97.2%	103.6%	125.4%	112.0%		
(2) 配水及び給水費	53,428,637	42,122,048	50,184,149	42,136,087	60,573,713	9.6%	7.5%	8.7%	7.6%	10.7%	88.2%	69.5%	82.8%	69.0%		
(3) 受託工事費	0	1,445,000	505,000	2,705,000	1,209,000	0.0%	0.3%	0.1%	0.5%	0.2%	0.0%	119.5%	41.8%	223.7%		
(4) 総保費	83,267,982	83,347,581	85,404,715	81,871,972	91,634,656	14.9%	14.8%	14.9%	14.8%	16.1%	90.9%	91.0%	93.2%	89.3%		
(5) 減価償却費	250,477,562	248,432,193	244,703,431	241,621,614	238,350,272	44.8%	44.1%	42.6%	43.6%	42.0%	105.1%	104.2%	102.7%	101.4%		
(6) 資産減耗費	0	83,190	8,878,701	1,132,944	1,260,908	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	6.6%	704.2%	89.0%		
(7) その他の営業費用	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—	—	—	—		
2. 営業外費用	73,468,754	75,831,305	81,029,291	79,310,026	88,746,206	13.2%	13.5%	14.1%	14.3%	15.6%	82.8%	85.4%	91.3%	89.4%		
(1) 支払利息	73,466,369	75,827,436	78,267,051	79,308,870	88,744,915	13.1%	13.5%	13.6%	14.3%	15.6%	82.8%	85.4%	88.2%	89.4%		
(2) 雑支出	2,385	3,869	2,762,240	1,156	1,291	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	—	—	—	—		
3. 特別損失	1,609,873	1,352,531	5,593,810	2,157,084	2,380,955	0.3%	0.2%	1.0%	0.4%	0.4%	67.6%	56.8%	234.9%	90.0%		
(1) その他の特別損失	0	0	4,240,000	0	0	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	—	—	—	—		
(2) 過年度繰越損失	1,609,873	1,352,531	1,353,810	2,157,084	2,380,955	0.3%	0.2%	0.2%	0.4%	0.4%	67.6%	56.8%	56.9%	90.0%		
小 計	501,572,734	494,523,872	526,992,797	496,476,591	524,595,436	89.8%	87.7%	91.7%	89.6%	92.4%	95.6%	94.3%	100.5%	94.6%		
当年度純利益(純損失)	57,111,986	69,122,444	47,691,665	57,330,818	43,315,769	10.2%	12.3%	8.3%	10.4%	7.6%	131.9%	159.6%	110.1%	132.4%		
合 計	558,684,720	563,646,316	574,684,462	553,807,409	567,911,205	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.4%	99.2%	101.2%	97.5%		

(注) すう勢比率は、平成24年度を100とする。

【第5表-1】

貸借対照表構成及びすう勢比率表（資産）（消費税法）

（単位：円）

科 目	借 方 (資 産)													
	金 額					構 成 比					すう 勢 比 率			
	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	28年度	27年度	26年度	25年度
1. 固定資産	6,952,072,156	6,483,010,345	6,415,179,592	6,324,920,608	6,295,151,323	90.2%	91.4%	92.2%	90.7%	92.2%	110.4%	103.0%	101.9%	100.5%
(1)有形固定資産	6,950,613,956	6,481,532,145	6,413,721,392	6,323,462,408	6,293,693,123	90.2%	91.4%	92.2%	90.7%	92.2%	110.4%	103.0%	101.9%	100.5%
ア.土地	239,242,606	235,811,486	235,811,486	127,184,565	127,184,565	3.1%	3.3%	3.4%	1.8%	1.9%	188.1%	185.4%	185.4%	100.0%
イ.建物	153,710,070	158,831,588	163,968,786	136,515,347	141,174,529	2.0%	2.2%	2.4%	2.0%	2.1%	108.9%	112.5%	116.1%	96.7%
ウ.構築物	5,630,355,101	5,734,510,845	5,786,000,716	5,821,104,172	5,764,503,164	73.1%	80.9%	83.1%	83.5%	84.4%	97.7%	99.5%	100.4%	101.0%
エ.機械及び装置	131,251,536	162,351,480	175,079,992	186,939,510	218,106,719	1.7%	2.3%	2.5%	2.7%	3.2%	60.2%	74.4%	80.3%	85.7%
オ.車両運搬具	2,292,056	2,941,834	3,633,439	2,614,789	1,463,392	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	156.6%	201.0%	248.3%	178.7%
カ.工具器具及び備品	2,192,065	1,739,565	1,546,796	1,722,877	1,438,508	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	152.4%	120.9%	107.5%	119.8%
キ.建設仮勘定	791,570,522	185,365,247	47,680,177	47,381,148	39,822,246	10.3%	2.6%	0.7%	0.7%	0.6%	1987.8%	465.5%	119.7%	119.0%
(2)無形固定資産	41,200	41,200	41,200	41,200	41,200	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ア.電話加入権	41,200	41,200	41,200	41,200	41,200	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
(3)投資	1,417,000	1,417,000	1,417,000	1,417,000	1,417,000	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ア.投資有価証券	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	-	-
イ.出資金	1,417,000	1,417,000	1,417,000	1,417,000	1,417,000	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
2. 流動資産	754,663,040	608,897,756	544,025,685	647,797,350	533,454,200	9.8%	8.6%	7.8%	9.3%	7.8%	141.5%	114.1%	102.0%	121.4%
(1)現金・預金	594,718,884	507,980,158	456,532,813	560,706,400	435,119,436	7.7%	7.2%	6.6%	8.0%	6.4%	136.7%	116.7%	104.9%	128.9%
(2)未収金	101,842,300	86,433,221	73,390,962	69,709,858	69,005,334	1.3%	1.2%	1.1%	1.0%	1.0%	147.6%	125.3%	106.4%	101.0%
(3)貯蔵品	3,698,456	3,785,577	3,837,730	7,381,092	6,909,430	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	53.5%	54.8%	55.5%	105.8%
(4)前払金	44,403,400	686,800	264,180	0	12,400,000	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	-	-	-	-
(5)その他流動資産	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,020,000	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	99.8%	99.8%	99.8%	99.8%
資産合計	7,706,735,196	7,091,908,101	6,959,205,277	6,972,717,958	6,828,605,523	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	112.9%	103.9%	101.9%	102.1%

(注) すう勢比率は、平成24年度を100とする。

【第5表-2】

貸借対照表構成及びすう勢比率表(負債及び資本)

(消費税法)

(単位:円)

科 目	貸 借 対 照 表 構 成 及 び す う 勢 比 率 表 (負 債 及 び 資 本)													
	金 額						比 率							
	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	28年度	27年度	26年度	25年度
1. 固定負債	4,081,242,434	3,665,045,978	3,575,291,744	0	0	53.0%	51.7%	51.4%	0.0%	0.0%	-	-	-	-
(1) 企業債	4,081,242,434	3,665,045,978	3,575,291,744	0	0	53.0%	51.7%	51.4%	0.0%	0.0%	-	-	-	-
2. 流動負債	445,086,624	307,419,234	334,897,425	140,909,560	103,610,674	5.8%	4.3%	4.8%	2.0%	1.5%	429.6%	296.7%	323.2%	136.0%
(1) 企業債	213,803,544	214,382,698	214,372,000	0	0	2.8%	3.0%	3.1%	0.0%	0.0%	-	-	-	-
(2) 未払金	153,955,384	19,578,565	49,170,063	75,926,759	85,356,084	2.0%	0.3%	0.7%	1.1%	1.2%	180.4%	22.9%	57.6%	89.0%
(3) 引当金	6,312,640	6,935,000	4,837,000	0	0	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	-	-	-	-
(4) 上下水道料金預り金	61,015,056	56,522,971	56,518,362	54,114,820	7,592,980	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.1%	803.6%	744.4%	744.4%	712.7%
(5) その他の流動負債	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,867,981	10,661,610	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	93.8%	93.8%	93.8%	101.9%
3. 繰延収益	707,680,971	713,157,824	720,412,969	0	0	9.2%	10.1%	10.4%	0.0%	0.0%	-	-	-	-
(1) 長期前受金	1,109,459,959	1,091,794,751	1,075,890,190	0	0	14.4%	15.4%	15.5%	0.0%	0.0%	-	-	-	-
(2) 収益化累計額	△ 401,978,988	△ 378,636,927	△ 355,477,221	0	0	-5.2%	-5.3%	-5.1%	0.0%	0.0%	-	-	-	-
4. 資本金	1,711,414,343	1,631,886,227	1,623,326,745	5,468,843,366	5,430,255,663	22.2%	23.0%	23.3%	78.4%	79.5%	31.5%	30.1%	29.9%	100.7%
(1) 自己資本	1,711,414,343	1,631,886,227	1,623,326,745	1,614,971,199	1,607,333,656	22.2%	23.0%	23.3%	23.2%	23.5%	106.5%	101.5%	101.0%	100.5%
(2) 借入資本	0	0	0	3,853,872,167	3,822,922,007	0.0%	0.0%	0.0%	55.3%	56.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.8%
ア. 企業債	0	0	0	3,853,872,167	3,822,922,007	0.0%	0.0%	0.0%	55.3%	56.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.8%
イ. 剰余金	761,510,824	774,398,838	705,276,394	1,362,965,032	1,294,739,186	9.9%	10.9%	10.1%	19.5%	19.0%	58.8%	59.8%	54.5%	105.3%
(1) 資本剰余金	0	0	0	1,037,684,103	1,026,789,075	0.0%	0.0%	0.0%	14.9%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	101.1%
ア. 受贈財産評価額	0	0	0	271,701,000	271,701,000	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
イ. 工事負担金	0	0	0	669,366,461	658,471,433	0.0%	0.0%	0.0%	9.6%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%	101.7%
ウ. 国庫補助金	0	0	0	85,998,098	85,998,098	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
エ. 果費補助金	0	0	0	10,618,544	10,618,544	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
(2) 利益剰余金	761,510,824	774,398,838	705,276,394	325,280,929	267,950,111	9.9%	10.9%	10.1%	4.7%	3.9%	284.2%	289.0%	263.2%	121.4%
ア. 減価積立金	16,007,210	16,007,210	16,007,210	16,007,210	16,007,210	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
イ. 繰越改良積立金	267,696,200	600,000,000	250,000,000	200,000,000	150,000,000	3.5%	8.5%	3.6%	2.9%	2.2%	178.5%	400.0%	166.7%	133.3%
ウ. 当年度未処分利益剰余金	477,807,414	158,391,628	439,269,184	109,273,719	101,942,901	6.2%	2.2%	6.3%	1.6%	1.5%	468.7%	155.4%	430.9%	107.2%
負債資本合計	7,706,735,196	7,091,908,101	6,969,205,277	6,972,717,958	6,828,605,523	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	112.9%	103.9%	101.9%	102.1%

(注) すう勢比率は、平成24年度を100とする。

【第6表】

経営分析表

項目		平成28年度	平成27年度	比較増減	*類似団体 (平成27年度)	算式
構成比率	1. 固定資産構成比率 (%)	90.2	91.4	△ 1.2	86.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延勘定}} \times 100$
	2. 固定負債構成比率 (%)	53.0	51.7	1.3	32.0	$\frac{\text{固定負債} + \text{借入資本金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$
	3. 自己資本構成比率 (%)	41.3	44.0	△ 2.7	64.3	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$
財務比率	4. 固定資産対 長期資本比率 (%)	95.7	95.6	0.1	90.1	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100$
	5. 企業債償還元金対 減価償却費比率 (%)	94.4	95.2	△ 0.8	78.9	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$
	6. 固定比率 (%)	218.6	207.8	10.8	135.0	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本金} + \text{剰余金}} \times 100$
	7. 流動比率 (%)	169.6	198.1	△ 28.5	352.2	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
回転率	8. 自己資本回転率 (回)	0.04	0.04	0.00	0.12	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}(\text{自己資本金} + \text{剰余金})}$
	9. 固定資産回転率 (回)	0.02	0.02	0.00	0.08	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均固定資産}}$
	10. 流動資産回転率 (回)	0.19	0.23	△ 0.04	0.58	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均流動資産}}$
	11. 未収金回転率 (回)	1.41	1.66	△ 0.25	7.03	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均未収金}}$
損益等 に関する 各種比率	12. 総資本利益率 (%)	0.20	0.25	△ 0.05	0.90	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}(\text{負債} + \text{資本})} \times 100$
	13. 総収支比率 (%)	111.4	114.0	△ 2.6	110.9	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
	14. 営業収支比率 (%)	124.2	127.7	△ 3.5	104.5	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$
	15. 職員給与費対 営業収益比率 (%)	11.4	11.7	△ 0.3	11.8	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益}} \times 100$
	16. 施設利用率 (%)	40.2	39.7	0.5	58.0	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
	17. 負荷率 (%)	69.1	71.6	△ 2.5	78.6	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$
	18. 最大稼働率 (%)	58.1	55.5	2.6	73.8	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
	19. 配水管使用効率 (m/m)	12.56	12.57	△ 0.01	14.10	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{配水管延長}} \times 100$

(注) 平均 = (期首 + 期末) ÷ 2

*類似団体(全平均)は総務省「水道事業経営指標」による。